

120531 二上山「万葉の森」のは虫類・両生類

今回は、

5月26日に 二上山「万葉の森」やその周辺で撮影したは虫類や両生類を紹介します。

◆写真①・②・③： ニホントカゲ

◇道ばたの木の道標の隙間から顔を覗かせているのは…

◇体長 25 cmほどと、結構大きな体の「ニホントカゲ」でした。

◇敵に襲われたりすると、身を守るために自ら尻尾を切断して逃げます。

切断された尻尾はしばらくの間動き回って外敵の注意を引き、その間に逃げてしまおう、という作戦です。

まだ逃げ足の遅い幼体は、切断した尻尾をより目立たせるために派手な“メタリックブルー”をしているのです。

◇尻尾を切ってもまた生えてくるので安心、と思われる方も多いようですが、尻尾には栄養分を蓄えていますので、切断してしまうと体調を崩してしまう個体もいるようです…

敵に食べられてしまうよりは… というところでしょうね。

◆写真④： ヤマアカガエル

◇溪流の縁でじっとしていましたので、“擬態”しているところなのでしょうね。

◆写真⑤： アオダイショウ

◇こちらも、日陰でじっとしていて、気配を消しているようでした。

◇シマヘビとの見分け方は、目の色がわかりやすいです。

アオダイショウの目は黒いですが、シマヘビは赤っぽいです。









